

2025  
VOL. 128  
November 11

# Cheers!

なでしこチアーズ

高齢化が進む今、  
みんなで考える「認知症」

Cover& Interview — 認知症ケアチーム



Contents

2025年 患者満足度調査結果

経営企画室より

救急救命士による

病院救急車運転訓練実施中

認定看護師による

市民講座開催のご案内

第32回 肝臓病教室を開催します

入退職医師のご案内

病院公式Instagram始めました

看護部からのお知らせ

院内認定看護師について

今月のレシピ 豆腐ときのこの巾着焼き

登録医訪問

五泉キッズクリニック

五泉耳鼻科・音声嚥下クリニック(五泉市)

職場訪問 経営企画室



認知症看護  
認定看護師

水落 真衣  
MIZUOCHI Mai

総合診療科 医長  
認知症ケア委員会 委員長

金子 義嗣  
KANEKO Yoshitsugu

## 認知症ケアチームとは

認知症の症状悪化の予防、環境変化によるストレスの軽減、円滑な治療を実現できるように主なチームメンバーの他、病棟スタッフが協働でサポートしています。

### 主な取り組み

- 看護ケアの支援  
認知機能悪化予防計画の立案や情報共有など
- 退院支援  
かかりつけ医やケアマネジャーの手配、地域医療機関との連携など
- 栄養管理  
栄養状態の評価、個別の栄養ケア計画の作成、経口摂取支援の推進など
- リハビリテーション
- 認知症ケア回診(毎週水曜)
- 認知症ケア委員会カンファレンス(第4水曜)
- スタッフ教育(年2回)

その他、医療療養型病院・青梅慶友病院(東京都)への視察など、他院との交流にも力を入れています。

加齢や病気、ケガをきっかけに認知機能が低下し、日常生活に支障が出てしまう認知症。認知症患者さんが入院中、安心して適切な治療を受けられるように、多職種で連携しながら専門的なケアを提供すること。それが、認知症ケアチームの役目です。発足から5年、現在の活動について教えていただきました。

# 高齢化が進む今、 みんなで考える「認知症」





リハビリテーション科  
認定作業療法士

**横山 太一**  
YOKOYAMA Taichi



認知症看護  
認定看護師

**廣瀬 めぐみ**  
HIROSE Megumi



栄養科科长  
管理栄養士

**治田 麻理子**  
HATTA Mariko



地域連携福祉センター副センター長  
医療ソーシャルワーカー

**神田 義則**  
KANDA Yoshinori

※薬剤部の鈴木光幸副部長が都合により当日欠席となりましたが、チームの一員として準備段階から関わってくださいました。

## 新体制で臨む 理想の認知症ケア

— 2021年4月号以来の

インタビューです

**水落看護師** チームでの活動が始

まって6年目に突入しました。新たに廣瀬看護師が、より質の高いケアを提供できる認知症看護認定看護師の資格を2022年に取得し、看護師としては私と2名体制で活動しています。

**廣瀬看護師** かつて病棟業務での高齢患者さんへのケアにおいて、思うようにいかない難しさを感じていました。もっと技術を磨きたいと、資格取得に挑戦しました。

— 現在のチーム構成は？

**水落** 医師、認知症看護認定看護師・病棟看護師、作業療法士、管理栄養士、薬剤師、医療ソーシャルワーカーの6つの職種が連携（右ページ図参照）しているのは変化無しです。この10月から新たに横山作業療法士が仲間入りしました。以前から認知症患者さんの情報共有をしていたので、とても心強く思います。

**横山作業療法士** 回復期リハビリテーション病棟ではMMSE（ミニメンタルテスト検査）という簡単な認知機能のテストなどを通して、認知機能の状態を確認しながら、患者さん一人ひとりに合わせたリハビリを行っています。認知症のある方と向き合い、その方らしい生活を取り戻せるよう、チームで支援しています。

— 認知症、老年病を専門とされている金子医師がメンバーになられた経緯は？

**金子医師** 前勤務先の病院が認知症を専門としていたご縁でお話をいただきました（2024年12月号特集掲載）。専門とはいえ、認知症ケア委員会カンファレンスなどでは、意見を主張し過ぎないよう努めています。なぜなら、医師が100人いれば100通りの考え方があり、どの意見も間違いというのではなく、それはどんな立場でも同じであると考えているからです。「認知症専門の我々だけでなく、病棟の看護師の方などにも症例検討に積極的に参加してほしい」という気持ちです。

## 改めて知る、認知症のこと。

認知症は特定の病名ではなく“症候群”。医学的にはまだ診断が決められず、原因もはっきりしていない病気です。脳の高齢化だけでなく、疾患などが原因で脳の細胞が死んでしまうこと、働きが悪くなってしまうことから障害が起き、生活する上で支障が出ている状態を指します。また認知症は「アルツハイマー型認知症」「レビー小体型認知症」など種類がさまざまあり、症状や治療法も異なります。徘徊、大声を出す、暴言・暴力、介護拒否・治療拒否など、環境変化や身体の不調があると、医療現場でも対応が難しい症状が現れてしまうことがあります。

## 一丸となって取り組む 身体的拘束の最小化

——5年間の活動を経て  
感じる変化は？

**神田医療ソーシャルワーカー** 新  
潟市在宅医療・介護連携ステーション業務も兼ね、一般市民や医療・介護の専門職向けに「地域で認知症患者さんをどのように支えていくか」を議題にした講演会を企画する機会が増えました。社会全体で認知症患者さんを支えていくという当事者意識が、地域で強くなってきたように感じます。

**治田管理栄養士** 管理栄養士が6名から10名に増員されたことで

栄養スクリーニング（低栄養、またはそのリスクがある対象者を抽出すること）を積極的に行えるようになりしました。チームの活動は若手の育成にも役立っています。

——活動の基本となる

「身体的拘束最小化に  
向けた指針」とは？

**水落** これまで医療現場では、認知症やせん妄<sup>もう</sup>状態にある一部の患者さんに対して、入院中の転倒リスクや、点滴の針を抜いてしまう事故などを防ぐという「安全確保」を目的として、ベッドへの抑制帯の使用、ミトンによる手の拘束など、身体的拘束をせざるを得ませんでした。しかし、身体的拘束は患者さんの尊厳を損ない、身体的・精神的な苦痛や機能低下を招くことが明らかになったのです。昨年度の診療報酬改定で、身体的拘束は原則として実施しないことが明確化され、やむを得ない場合を除き解除を徹底する方針が強化されました。国のその方針に則<sup>のつ</sup>つて、当院で独自に作成した「身体的拘束最小化に向けた指針」を設け、身体的拘束最小化委員会を立ち上げています（下参照）。

※せん妄とは、意識の混濁に加えて、幻覚・錯覚が見られるような状態になることを指します。

## 身体的拘束最小化委員会の活動

当院では認知症ケアの一環として「身体的拘束最小化」を進めています。認知症ケアチームに院長、看護部長なども加わり、済生会の理念である「施薬救療の精神」に基づき下記の通り患者さんの権利を尊重しています。また、毎月第2水曜には「身体的拘束最小化委員会」を実施しています。

### ■基本方針

#### 1. 身体的拘束の原則禁止

当院は、患者または他の患者等の生命または身体を保護するために緊急やむを得ない場合を除き、身体的拘束の実施を禁止する。

#### 2. 身体的拘束の定義

抑制帯等、患者の身体または衣服に触れる何らかの用具を使用して、一時的に当該患者の身体を拘束し、その運動を抑制する行動の制限をいう。

詳細はQRコードより  
当院ホームページを  
ご覧ください



——身体的な拘束の  
軽減に活用されている  
「認知症マフ」とは？

**水落** 認知症の患者さんは、入院前から症状がみられる場合に加え、病気やケア、あるいは入院による環境の変化を契機として、せん妄を発症することもあります。気持ちが落ち着かない患者さんの手を温かく保ち、触覚や視覚からケアを試みるための道具が認知症マフ（写真右下）です。これは前出の手袋型拘束帯（ミトン）とは全くの別物。素材は柔らかく、かわいらしい

色合いで安心感をもたらします。当院では指針を設ける前から活用しており、本誌2024年4月号でも紹介しています。



表紙で認知症ケアチームの皆さんが腕に付けていたのは、全て治田管理栄養士お手製の認知症マフ。



英国ではオックスフォード大学病院の高齢者ケアや、一部地域の救急車の搬送時にもマフは活躍しています。マフの内側、外側には柔らかな編みぐるみの人形や、リボンなどのマスコットが付けられており、認知症の人が自由に触ったり、感覚を用いた関わりをすることで、心身の緊張を解きほぐし、安心感が得られます。

**廣瀬** 認知症患者さんは、大きな不安を抱えている方が多いものです。各病棟での事例は、内容に合わせて身体的拘束最小化委員会、もしくは認知症ケア委員会で共有し、誰が、どのように介入していくかを随時検討しています。

## 認知症患者さんとご家族を地域で支えていくために

——認知症ケアで大切なことは？

**金子** 「認知症ケア」といっても、認知症そのものではなく、私たちは認知症患者さん自身を診ています。認知機能が低下していても、患者さんの感情を尊重することが大前提。患者さんにも、身構えることなく心を開いていただけたらうれしいです。

**神田** 「患者さんとご家族をいかに知るか」という姿勢が、医療ソーシャルワーカーにも大切になります。生活背景やこれまでの歩みを知ることもなしに、その人の本当の想いに寄り添うことはできません。



**治田** 食事の面でも「認知症の患者さんだから〇〇が良い」というものはないですね。管理栄養士として、栄養状態の維持・改善のためにいかにおいしく、そして安全に食べていただくかを日々意識しています。今年5月からはPFM（ペーシエント・フロー・マネジメント、2025年9月号特集掲載）に管理栄養士が常駐するようになり、付き添いのご家族を通して入院前から食物アレルギーの確認を確実に実施できるようにするなど、安全性を高めています。

**横山** 認知症は誰にでも起こり得ること。だからこそ、自分ごととして考え、自分がされたいケアを患者さんに提供しています。リハビリテーションを通して、身体機能や認知機能の維持・改善を図り、転倒などの危険因子を軽減することで、身体的拘束を必要としない安全な環境づくりにつなげています。

**廣瀬** 患者さんを笑顔にしたい、看護師としてはその一心です。少しでも笑顔になって、楽しく過ごしていただけるように心がけています。

**水落** 認知症ケアは、看護の原点だと思います。患者さんの支えにな

りたいと思つて看護師になったのに、10年前までは身体的拘束が当たり前にある環境で、「認知症ケアの現場には看護がない」とさえ思いました。だからこそ、声なき声を代弁できる立場になりたいと思つて認定看護師になりました。患者さんの想いを他者に伝えることを大事にしたいですし、優しさを持つて接することを周囲の方々と共有していきたいです。

——ご家族や皆さんへ  
メッセージをお願いします

**神田** 認知症ケアは、病院だけで完結できるものではありません。地域全体で支えていけるように、一人ひとりの意識を変えられるように、院外での活動も継続していきたいです。

**金子** 入院患者さんの認知機能に不安がある場合、ご家族は病棟スタッフにご相談ください。認知症ケアチームがそれぞれの専門性を生かして対応します。

（聞き手 松永春香）

寒くなるとよく耳にするヒートショック。11～2月が好発時期とされ、65歳以上の高齢者や糖尿病、高血圧など動脈硬化のある方は特に注意が必要です。予防には食事を中心とした生活習慣の改善が重要とされています。今月は普段は脇役になりがちな大豆製品をメインに、きのこをたっぷり使用したレシピをご紹介します。

栄養科監修／西脇 彩純(管理栄養士)・小柳 貴子(調理師)  
撮影／岩淵 恭孝(creaBOX)

## 動脈硬化の方に 豆腐ときこの巾着焼き



### 作り方

- ① 大きめの鍋に湯を沸かし、油揚げを入れて油抜きをする。粗熱が取れたら水気を絞って半分にカットし、袋状になるように広げる（油揚げを伸ばすように箸で表面を転がすと、油揚げが破れにくく広げやすくなります）
- ② 適当な大きさに崩した豆腐をキッチンペーパーで包み600Wのレンジで2分間加熱して水気を切る
- ③ きのこを1～2cmの大きさにカットし、耐熱容器に入れて600Wのレンジで1分間加熱して、水気を切る
- ④ ②に片栗粉を入れてかき混ぜ、③と刻んだ生姜と、塩昆布を合わせる
- ⑤ ①の油揚げに④を詰め、爪楊枝等で口を閉じる
- ⑥ ごま油を引いたフライパンで蒸し焼きにし、表面にこんがり焼き色をつけて完成。醤油はつけずにお召し上がりください



### 材料〈2人分〉

油揚げ……………2枚  
木綿豆腐……………80g  
えのき・まいたけ……………各60g  
しいたけ……………20g  
生姜……………少量  
塩昆布……………10g  
片栗粉……………6g  
ごま油……………2g

### ポイント

- 動脈硬化の予防には①減塩、②肉・卵・乳製品等のコレステロール・飽和脂肪酸を控え、魚や大豆製品の積極的な摂取、③野菜・海藻・きのこ・こんにゃく等食物繊維の積極的な摂取が勧められます。
- 刻んだ生姜の香りと塩昆布のうま味を活かして減塩に。大豆製品は良質なたんぱく源であるため、肉や魚同様、立派な主菜になります。きのこや野菜類を加えることで、食べ応えが出て食物繊維の増量にも！
- 油揚げは油抜きをすることで風味が良くなくなり、調味料がしみこみやすくなるだけでなく、余分な油が落ちてエネルギー（カロリー）と脂質を抑えることができます。

カロリー 29%・脂質 32%カット！

| 油抜き | カロリー    | 脂質    |
|-----|---------|-------|
| 前   | 75kcal  | 6.9g  |
| 後   | ↓53kcal | ↓4.7g |

※油揚げ1枚(20g)あたり

### ● 1個分の栄養価

|       |         |
|-------|---------|
| エネルギー | 125kcal |
| たんぱく質 | 9.9g    |
| 脂質    | 7.6g    |
| 炭水化物  | 9.3g    |
| 食塩    | 0.9g    |

クックパッドに公開しているレシピを台所でどうぞ



## 2025年 患者満足度調査結果

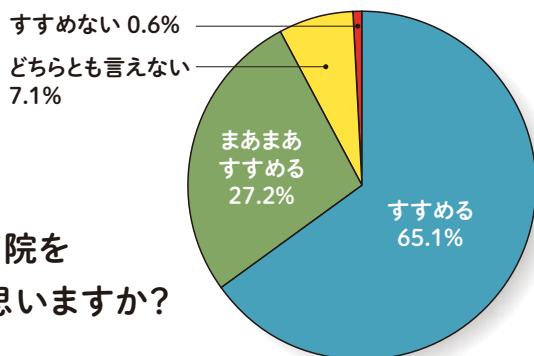
入院患者さん編

2025年8月に外来・入院患者さんを対象にアンケートを実施いたしました。先月に引き続き今月は「入院」についての結果をご報告いたします。入院患者さんから職員へのお礼のお言葉を多数いただきました。一部ではございますがご紹介させていただきます。アンケートにご協力をいただき誠にありがとうございました。

(サービス向上委員会)

## 総合評価

親しい方にも  
済生会新潟病院を  
すすめようと思いますか？



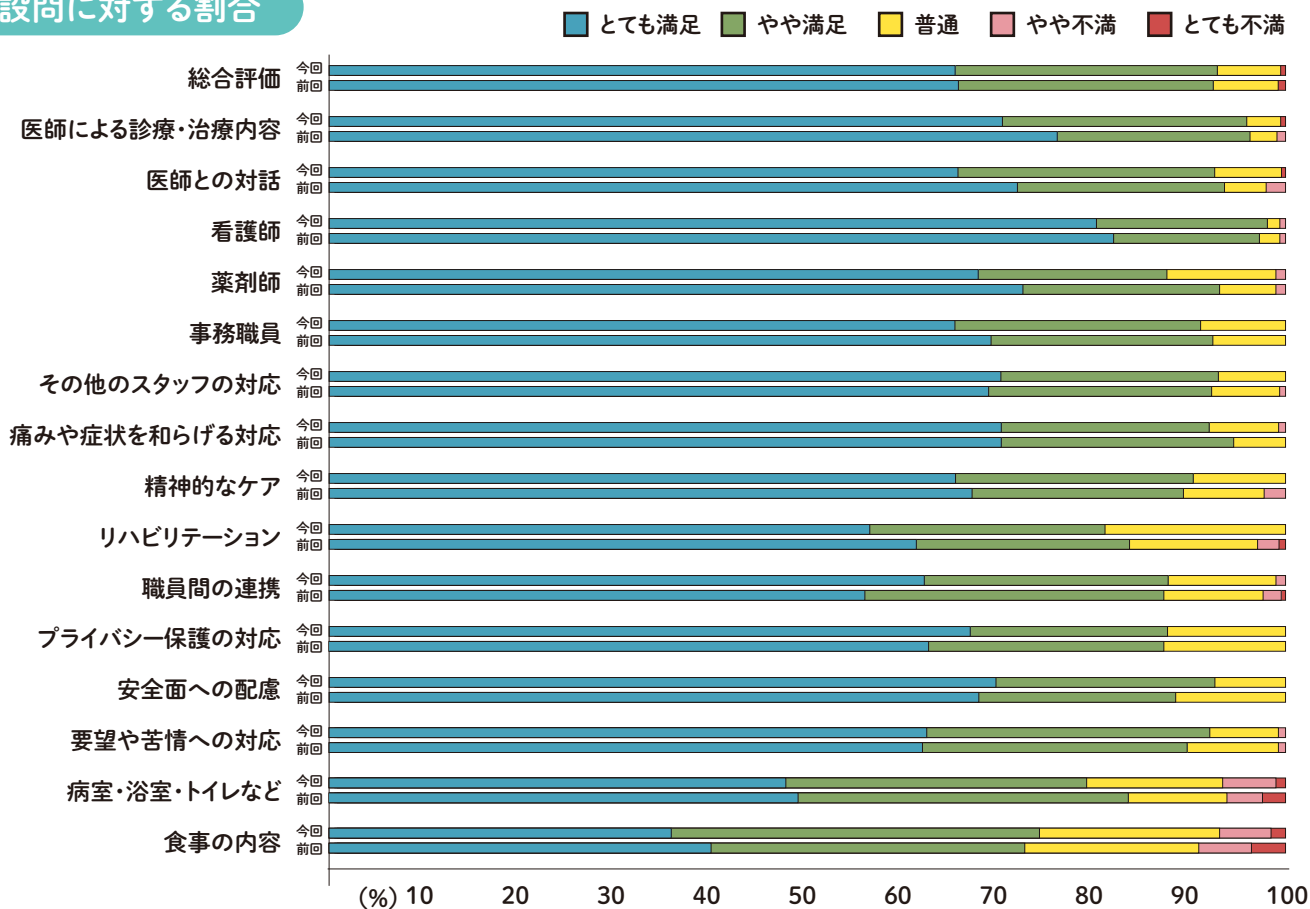
## 実施期間

8月1日(金)～31(日)

## 回答数

169  
(前年比 -44)

## 全設問に対する割合



## お礼のメッセージ



落ち着いて過ごすことができました。初めての入院でしたが「この病院いいなあ」と思いました。本当にありがとうございました。



看護師さんたちみなさんが、優しい声がけでした。清掃の方や配膳の方もみんな声がけが丁寧でした。



皆さんが心情に寄り添い、細かな配慮・処置・アドバイスをしてくださったお陰で、とても安心して過ごすことができました。ご飯も美味しかったです。

## 救急救命士による病院救急車運転訓練実施中

今年度、当院では新たに2名の救急救命士を採用しました。現在は救急外来に勤務し、救急搬送患者の受け入れ対応や初期治療の補助、各診療科との連携調整など多岐にわたる業務に携わり、医師や看護師と共にチーム医療の一員として重要な役割を果たしています。



また、今後計画している病院救急車による患者さんの転院搬送業務に従事するため、病院救急車の運転訓練も始めています。訓練では安全運転はもちろん、患者さんに負担をかけない「やさしい運転」を心がけています。急加速や急ブレーキを避け、交差点や坂道でのスピード調整を丁寧に行うなど、病院救急車ならではの技能を磨きながら、実践的な準備を進めています。

救急救命士の活躍は、救急搬送から入院、転院に至る一連の医療体制を強化すると共に、地域の救急医療体制の整備に大きく貢献することが期待されます。当院では、今後も救急拠点病院としての使命を果たすべく、人材育成と体制整備を図り、地域の皆さまにより安心で安全な医療を提供できるよう努めてまいります。

## 市民講座開催のご案内

参加費  
駐車場  
無料先着  
60名

## 〈テーマ〉健康寿命をのばそう

当院には10分野16名の認定看護師が在籍しています。認定看護師とは「日本看護協会認定審査に合格し、特定の看護分野において熟練した看護技術と知識を用いて水準の高い看護実践ができる」者をいいます。

済生会新潟病院に在籍している認定看護師と「健康について」考えてみませんか？

今回、「摂食嚥下障害看護」「感染管理」2分野の認定看護師が「口から食べることを続けるためにできること」「自宅でできる感染対策」をテーマにお話したいと思います。どなたでも参加可能です。この機会に一緒に学び、考えてみましょう。

日時

12/13 (土) 13:00 ~ 16:30

(受付12:45 ~)

場所

当院 10階 会議室

※時間外入口からお入りください

## 申し込み方法

下記電話または二次元コードからお申し込みください。

## 注意事項

- お申し込みいただいた時点で受付となり、参加通知のハガキ等はお送りしませんのでご了承ください。
- 当日はマスクを着用し、風邪症状がないかをご確認の上でご来院ください。

## ● 申し込み先

代表

☎ 025-233-6161

(平日/14:00 ~ 16:00)

## ● 申し込み締め切り/12月5日(金)16時まで



## 第32回「肝臓病教室」を開催します

参加費  
駐車場  
無料先着  
60名

## 〈テーマ〉肝臓がんには負けない最新の診断と治療

患者さんに肝臓病について正しく理解していただくことを目的に開催します。病気に対する不安感を取りのぞいていただくために、ぜひご家族の方もご参加ください。

日時 11/29 (土) 13:30 ~ 16:00

(受付13:00 ~)

場所 当院 10階 会議室

※時間外入口からお入りください

## 参加方法

「肝臓病教室参加申込書」に必要事項をご記入の上、お申し込みください。申込書は総合案内（A棟1階）、ホスピタルロード（A棟1階）、内科外来にございます。

## お申し込み先

消化器内科 石川 達／内科外来受付窓口／  
地域医療連携室

## 注意事項

- お申し込みいただいた時点で受付となり、参加通知のハガキ等はお送りしませんのでご了承ください。
- 患者さん及び家族同士の意見交換会もありますが、感染状況により中止となる場合があります。
- 当日はマスクを着用し、風邪症状がないかをご確認の上でご来院ください。

## ● お問い合わせ

代表 ☎ 025-233-6161 平日 14:00 ~ 16:00

病院公式  
Instagram  
始めました



## 入退職医師のご案内

## 10月入職

## 整形外科

いしざか けいすけ  
石坂 佳祐

④ 整形外科・手外科・外傷

患者さんに寄り添った診療を心がけます。よろしく  
お願いします。

せきや がく  
関谷 岳

④ 整形外科

地域に貢献できるよう精  
進します。

## 救急科

かやはら かずひろ  
栢原 一洋

④ ER診療

断らない救急に尽力して  
まいります。

## 退職(2025年9月末)

整形外科

渡邊 牧人  
大森 秀人

## 退職(2025年10月末)

外科  
麻酔科武者 信行  
佐野 友美



臨床研修医  
まきの かの  
牧野 花菜子 さん

次号は

臨床研修医

田中 愛子 さんに

バトンタッチ

唯一の同期女子で、大学の同級生でもあります。常に明るく仕事熱心で、とても頼れる存在です。2年間の研修、同期で仲良く助け合いながら一緒に乗り切りましょう！

大学入学を機に、一人暮らしを始め、自炊をするようになりました。

もともと食べる  
ことが好きだった私は、食べたい料理を作るうちに、次第に料理そのものの楽しさにも気づきました。

大学時代には、カフェのキッチンでアルバイトをしていた経験もあります。今ではSNSで、レシピ動画を見るのが日課で、気になるメニューを保存しては、時間のあるときに挑戦しています。

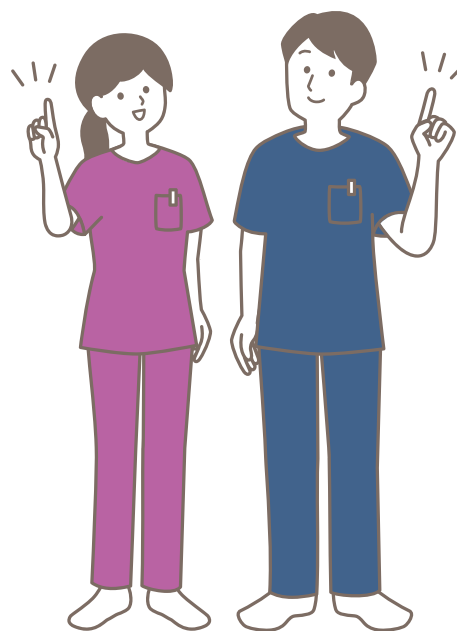
4月に入職してからは、毎日お弁当を手作りするようになりました。最近は卵焼きを上手に作る方法を研究しており、卵をよく溶いてザルで2回濾すと、表面が均一できれいに焼けることを発見しました。

一年目で仕事に慣れないことも多いですが、趣味の料理を通して心身の健康を保ちつつ、前向きに業務に取り組んでいきたいです。



## 看護部からのお知らせ

### 院内認定看護師について



当院では看護師が専門職として、患者さんの個別性を重視した身体的・精神的ケアを通じて医療の質の向上に力を入れています。

そのひとつに、院内認定看護師制度があります。今回私たちが取得したのは、**クリティカルケア（集中ケア）院内認定看護師**です。

当院の院内認定看護師は、現在9分野17名おりさまざまな療養場面で活躍しています。私たちはこれまで救急外来やICU（集中治療室）などの現場において多くの経験をし、たくさんのことを学びました。そして、重症な患者さんに最善のケアを行う難しさを実感してきました。そこで、専門的な知識と技術を習得し、患者さんと患者さんを支えるご家族のケアをしたいと考え、クリティカルケア院内認定看護師を目指しました。

今後も地域の皆様に、安心・安全な医療と看護の提供ができるよう努めていきたいと思っています。

（救急外来 安部 綾子／A3病棟 霜越 知里）



当院は、小児科と耳鼻咽喉科を併設し、赤ちゃんから高齢の方まで幅広い世代の健康をサポートする地域密着型の医療施設として、2025年4月に開院しました。

医師は、小児科専門医と耳鼻咽喉科専門医の2名で診療にあたっています。小児科では発熱や喘息、アレルギー、予防接種

## Medical Partners

医療連携の頼れるパートナー

# 登録医訪問

五泉キッズクリニック  
五泉耳鼻科・  
音声嚥下クリニック

小児科・小児皮膚科・児童精神科  
耳鼻咽喉科・アレルギー科・音声嚥下外来

五泉市

など、お子さまの日々の成長をサポートします。耳鼻咽喉科では、中耳炎、アレルギー性鼻炎・花粉症、難聴などの一般的な症状から、音声・言語障害(吃音や痙攣性発声障害など)や嚥下障害(飲み込みの障害)に関する専門的な診療まで幅広く対応しています。また当院には言語聴覚士1名が在籍しているため、診断からリハビリテーションまで一貫したケアを提供しています。

専門性の高い診療と、わかりやすい説明・丁寧な診療を大切に、地域の「かかりつけ医」として、皆さまが安心して通えるクリニックを目指しています。



| 医師名   |           | ばば ゆみ 先生・ばば ひろのり 先生      |   |   |   |   |   |   |
|-------|-----------|--------------------------|---|---|---|---|---|---|
| 住 所   |           | 〒959-1863 五泉市東本町2丁目106-3 |   |   |   |   |   |   |
| 電 話   |           | 0250-47-5226             |   |   |   |   |   |   |
| 診療時間  |           | 月                        | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 |
| 小児科   | 一般外来      | 9:00 ~ 12:00             | ● | ● | ● | ● | ★ | — |
|       | 特殊外来・予防接種 | 13:30 ~ 15:00            | — | — | — | — | — | — |
|       | 一般外来      | 15:00 ~ 17:00            | ● | — | ● | ● | — | — |
| 耳鼻咽喉科 | 一般外来      | 9:00 ~ 12:00             | ● | ● | ● | ● | ★ | — |
|       | 特殊外来      | 13:30 ~ 15:00            | ● | ● | — | ● | — | — |
|       | 一般外来      | 15:00 ~ 18:00            | ● | ● | — | ● | — | — |

受付時間はいずれも診療終了30分前まで ★土曜の診療はいずれも9:30 ~ 12:30 ※完全予約制



連携医療機関(登録医・病院)からのご紹介・ご予約について

当院の地域医療連携室までご連絡ください。

TEL.025-233-6182〈直通〉 FAX.025-231-5763

※平日8:30 ~ 17:00 (土・日・祝日を除きます)

※患者さんからの予約はお取りしておりませんのでご了承ください。

※登録医訪問に掲載ご希望がございましたら、地域医療連携室までご連絡ください。

経営企画室は2023年12月に設置した救急拠点推進室を改組し、今年4月に発足したばかりの新しい組織です。2023年5月に新潟市の救急医療のひつ迫緩和を目的として、新潟市における新たな救急拠点に選定された当院は、救急拠点推進室を中心にさまざまな施策を実施し、救急車の円滑な受入れに取り組みしました。この結果、救急車の受入れ台数は2022年度の3,062台から2024年度には4,818台へと大きく増加し、着実に成果を上げています。

そうした中、ここ数年の物価の高騰や、昨年実施された診療報酬制度の見直し、全国の病院と同様に当院の経営にも大きく影響を及ぼしています。このため従来の救急車の受入れ推進業

## Workplace visit

院内で頑張るスタッフがざらり

# 職場訪問

## 経営企画室

務に加え、新たに経営分析や経営改善プランを推進する業務を経営企画室が担当し、病院の経営基盤の強化に努めているところです。

その取組みのひとつとして、院内対応チームを主導し、今年4月から7月までの間、老朽化した病院救急車の更新を目的としたクラウドファンディングを実施しました。寄付件数は536件、寄付総額は31,101,287円となり、また大変多くの応援のメッセージをいただきました。ご支援くださいました皆様に心から御礼申し上げます。

(室長補佐 五十嵐 道德)





こころ 躍る  
毎日を。

# APITA



どなたさまでも!!

やっぱり火曜は  
アピタがオトク!

## 火曜特売

朝から晩まで1日オトク!

毎週火曜日は生鮮食品を中心に、  
お買い得商品盛りだくさん!  
どうぞご家族お揃いの上、ご来店くださいませ

majicaアプリ・UCSカードmajica・  
majica donpen card会員さま限定企画

圧倒的な破格プライス

## マジ価格

majicaアプリ会員証、UCSカードmajica、  
majica donpen cardのご提示でおトクにお買い物!  
※majicaカード会員さまも対象になります。

**アピタ新潟西店** 新潟市西区小新5丁目7番21号 **お客様専用ナビダイヤル ☎0570-009608**

## 予防医療センターのご案内

「治療」から「予防」へ 予防医療の実現を目指します

健  
診  
内  
容

- 人間ドック
- 脳ドック
- 肺ドック
- 生活習慣病予防健診
- 特定健康診査
- 新潟市がん検診
- 個人健診
- 各種単独検査 等

詳しい内容についてはこちらの  
QRコードからホームページでご確認ください



B棟2階 予防医療センター

☎ 025-233-6669 (直通)

予防医療センター受付時間 平日9:30 ~ 11:00  
お電話でのお問い合わせ時間 平日9:00 ~ 16:30

地域医療支援病院 臨床研修病院 災害拠点病院 赤ちゃんにやさしい病院



社会福祉法人

恩賜  
財団

済生会

## 済生会新潟病院

〒950-1104 新潟県新潟市西区寺地 280-7

TEL.025-233-6161(代) FAX.025-233-8880

こちらも  
注目



済生会新潟病院の

エックス

ツイッター

X (旧 Twitter) 好評稼働中!

当院キャラクター  
しおちゃん



なでしこチアーズ  
Cheers!

当院 HP よりバックナンバーもご覧いただけます。

医療連携機関マップ  
<http://saiseikaidaini-renkei.jp>



病院ホームページ  
<http://www.ngt.saiseikai.or.jp>

